

黒斑山・四阿山報告書

(山域) 浅間山周辺

(コース) 高峰高原ビジターセンター⇄黒斑山/蛇骨岳
菅平牧場⇄四阿山

(日時) 1月9日～1月10日

(天候) 快晴

(参加者) CL: 内堀・SL佐藤・井上(里)・時田・小宮山・田辺・狩野(記録)

(山行タイム) 1月9日: 高峰高原ビジターセンター 10:30～槍ヶ鞘 11:45～トミーの頭 12:00～黒斑山 12:15
～蛇骨岳 12:45～高峰高原ビジターセンター 15:00

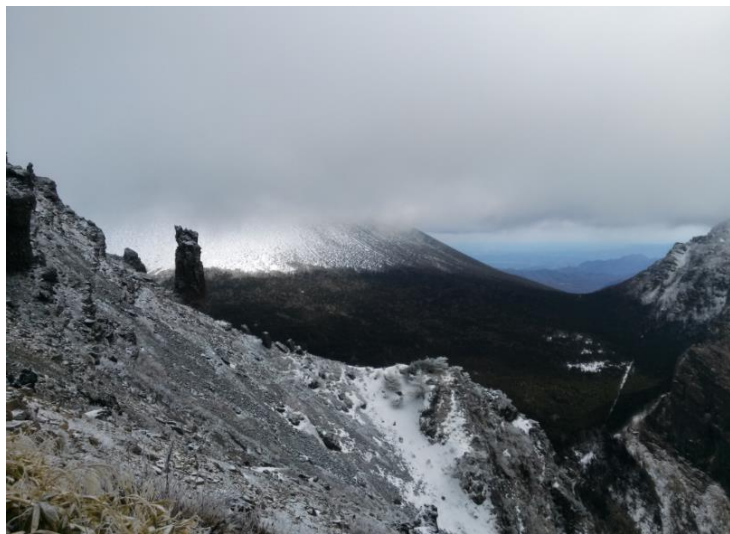
1月10日: 菅平牧場 7:20～四阿山 11:20～菅平牧場 13:50

(山行報告)

1月9日 5:00 自宅を出発。10分おきに3名の各メンバーをピックアップして5:40 松ヶ丘 IC を通過。CLからの情報で関越道の渋滞を予想し東北道から圏央道を抜けて関越道から上信越道へ、ほとんど渋滞も無く小諸 IC へ、周りを見ると道路にも山にも全く雪が無く1月の冬山とは思えない状況でした。

10時前に高峰高原ビジターセンターへ到着。さすがにここまで来ると道路に雪がこびり付いて凍結している感じです。早々に準備をして初日の山、黒斑山頂へと向かった。

途中シェルターがあり休憩、シェルターは結構広く10人くらいは寝れる感じかな？(実際に寝るにはただ屋根があるだけのドラム缶のようで無理な感じだけど。)



黒斑山はアイゼンもいらなくらい雪が少なく、樹林帯の中を抜けると槍ヶ鞘に到着。大分雲がかかってはいるけれど真ん前に浅間山が現れた！上のほうだけ白っぽく雲に覆われて、下は黒々としており地獄へ繋がっているような恐怖感があった。



CLから浅間山外輪山の成り立ちの話があり、改めて浅間山は活火山なんだと感じた。しばらく浅間山を横に見ながら岩のむき出しになった雪の少ないガレ場を進むとトミーの頭に到着。

風も少なく天候も徐々に良くなりつつあった。

そこから17、8分で黒斑山頂、多少風は吹いていたが雲がどんどん晴れてきて蛇骨岳に到着した時には浅間山の全貌が現れてきた。



間近に見える浅間山は圧巻で、外輪山とは一味違う、さすがに 100 名山でした。ただ、入山禁止のはずが山頂の方までトレースがあり、だれか入っているようだった。山頂付近は風が有り寒いので早々に下山、帰りは全員すごい速さで 1 時間弱で下山してしまった。ビジターセンターのすぐ近くの温泉に入り、冷え切った体を温めて早々に道の駅「くるみの里」へ。今夜の宿泊先は無料休憩所？テントは張らず休憩所に銀マットをひいて非常に快適！



さすがにバーナーは使えないので、調理は外の東屋で作った。ビールで乾杯したいけど寒いので熱燗で乾杯！今日の食担 Km さんの指示で素早く調理完了。メニューは「おでん・生ハムサラダ・餃子・ごはん・おしんこ」あとはお酒がいろいろ、暖かい無料休憩所で宴会開始。

ただ、無料休憩所なので 24 時間灯りは消えず時々知らない人が入って来くるが、寝てしまえば「そんなの関係ない！」朝までぐっすり寝てしまった。朝飯は昨日の残りのおでんとラーメン、うどん、結構量が多くて食べきれないかと思ったら、Ta さんが全てたらいがてくれました！お酒は飲めないけど頼もしい・・・。腹もいっぱいになり出発準備、6:00 に出発。今日の山行計画は雪不足のため当初予定していた角間山から四阿山となった。四阿山は菅平にあり登山口は菅平牧場でした。



駐車場からワカン、スノーシューを履きワカンの使い方練習となった。1 時間ほど登ったところでワカンからアイゼンに履き替えた。やはり断然歩きやすい！歩くスピードも一気に上がり 3 時間程度で山頂に到着。



天候にも恵まれ山頂は絶景でした。浅間山周辺から富士山まで見えていたが、全体的に雪が少なく春の山のような景色でした。山頂はさすがに風も冷たく写真撮影をして早々に下山開始となった。下りも雪が少なく岩にアイゼンが当たりギシギシ音がして歩きづらい状態だった。四阿山登山口までは2時間半程度だったが、歩きづらいこともありかなり長く感じた。今年中央道方面の道も山も雪が全く無く、車での移動は楽だが山は雪と岩がまじり非常に歩きにくい状態でした。今回山行の感想は「新雪のラッセルがしたい！」って感じでした。

以上